



いしかわ教育の日 シンボルマーク  
発行・編集／石川県教育委員会  
金沢市数月1-1  
TEL (076) 225-1811  
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/index.html>

# たいあつぱ

今、いしかわの工業系高校が面白い！  
～ デジタル・最先端のものづくりを学んでみませんか～

県立の工業系高校等では、昨年度、文部科学省の「スマート専門高校の実現」事業で最先端の産業教育設備が整備されました。今年度から、これらを活用して最先端技術を学べる授業を行っています。また、昨年度県立高校の工業科教員らで作成したAI・IoT入門教材を活用し、今年度から県立高校工業科の1年生で、AI・IoTの基礎知識などを学ぶ授業が始まりました。

## 文部科学省の「スマート専門高校の実現」事業 最新の産業教育設備の導入

工業高校を含めた  
専門高校の紹介動画  
(文部科学省公式)



工業系高校では、3Dプリンターや高性能PC端末、マシニングセンタなどのデジタル化に対応した最先端の産業教育設備が整備されました。生徒達は、これらを活用して最先端の技術を学んでいます。



### 3Dプリンター・高性能PC端末

PCで設計した3次元の設計データをもとにして、1層ずつ材料を積み重ねていくことによって立体のモデルをつくる設備



### マシニングセンタ

自動で工具交換しながら数値制御で材料を加工する装置



### 産業用ロボット

人間の代わりに工場での組み立て等を行う装置

### 「スマート専門高校の実現」事業とは

デジタル化に対応した産業教育装置の整備事業。本県では、この事業で工業、農業、商業、水産、看護、福祉などを学ぶ専門高校等に、デジタル化対応産業教育装置を整備しました。

## 石川版AI・IoT入門教材の活用

昨年度、県工業試験場・県内ものづくり企業と連携した教員向けAI・IoT研修事業を行い、入門教材を作成しました。

教材には、AI・IoTの基礎知識だけでなく、県内の製造業の状況や県内企業の導入事例が掲載されています。



今年度は、この教材を1人1台端末に入れて、工業科のすべての1年生がAI・IoTを学んでいます。



## 工業を学べる 県立高校 (全日制)

学校名	学科名
大聖寺実業高校	機械システム科
小松工業高校	機械システム科 電気科、建設科 材料化学科
県立工業高校	機械システム科 電気科、電子情報科 材料化学科 テキスタイル工学科 工芸科、デザイン科
金沢北陵高校	総合学科工業系列
羽咋工業高校	機械システム科 電気科 建設・デザイン科
七尾東雲高校	機械システム科

# インクルーシブ教育の推進

近年、個に応じたきめ細かな指導や就労支援の手厚さに期待する保護者の増加などを背景に、全国的に知的障害特別支援学校在籍する児童生徒数が増加しており、本県でも同様の傾向にあります。

今後も児童生徒数の増加が見込まれることから、現在の校舎に加え、令和7年度に、いしかわ特別支援学校の高等部（知的障害部門）の校舎を金沢向陽高校の敷地内に新設します。それに合わせて、併設の金沢向陽高校の生徒との交流を通して、他県では例のない「いしかわ型インクルーシブ教育」の展開を目指して取り組んでいます。

現在は、段階的に交流や共同学習に取り組んでおり、今回はその一部を紹介します。



**インクルーシブ教育(Inclusive Education)とは、**  
障害の有無に関係なく、同じ場所で共に学ぶことができる教育

## 1 森本駅前のボランティア清掃

昨年11月2日に、いしかわ特別支援学校の高等部2、3年生13名と、金沢向陽高校の3年生13名が森本駅周辺を清掃しました。初めての合同でのボランティア清掃でしたが、協力して取り組むことができました。

### 参加者の感想

  
いしかわ特別支援学校の生徒

- ・また交流する機会があったら、自分から声を掛けることができるようにしたい。
- ・他校と清掃は今までできなかったのが、仲良く清掃できてよかった。

  
金沢向陽高校の生徒

- ・特別支援学校の生徒と楽しくボランティアができました。またこのような機会があればいいと思う。
- ・もっとお互い会話のできる交流があればいいと思う。お互いの成長につながると思うので、今後も交流を続けていくべきだと思う。

  
教員

- ・時間が経つにつれ少しずつ交流が見られました。時間が短く、お互いのことを知るまでにはいかなかったように思えますが、このような機会はとても大切だと思いました。



## 2 サッカー部の合同部活動

昨年11月4日、いしかわ特別支援学校で、いしかわ特別支援学校のサッカー部8名と金沢向陽高校サッカー部4名が合同で練習をしました。普段の人数ではできない連携プレー等の練習ができました。

### 参加者の感想

  
いしかわ特別支援学校の生徒

- ・人数が多かったので、充実したトレーニングができてよかった。向陽高校の生徒はサッカーがとても上手だった。
- ・サッカーができる仲間が増えてとてもうれしかった。本当に良い経験ができたと思う。

  
金沢向陽高校の生徒



## 3 今後の取り組み

今後も関係校教員、県教育委員会で、授業、部活動、生徒会活動、地域との交流等について計画を立てながら実施し、令和7年度の開校時に「いしかわ型インクルーシブ教育」をスムーズに展開していけるように準備を進めていきます。

# 親子のホッとネット大作戦Next



学校では、1人1台端末が配備され、子どもが授業でインターネットを活用する機会が増えています。また、家庭でも娯楽や連絡手段等の一つとして日常的に活用されています。その一方、インターネット上には、様々な危険性が数多く潜んでいることも事実です。このような中で、インターネットを安全に賢く活用する力を子ども自身が身に付けるために、家族でのルール作りについて話し合っていくことが大切です。

石川県教育委員会では、家族での話し合いに活用していただくことを目的として、パンフレットの作成・配付を行うとともに、今年度から動画の配信も行っています。



## パンフレットの作成・配付

【対象】年長児～高校生の子どものもつ全保護者

【内容】ネットトラブル事例の紹介など

パンフレット裏面にはアンケートにつながるQRコードを掲載しています。「親子のホッとネット大作戦Next」がより有意義な取り組みになるように、家庭でのルール作りについてのアンケートにご協力ください。

## 動画の配信

家庭でのルール作りの参考となる動画を作成しました。実際にルール作りをする場面を通して、そのポイントを紹介していますので、ぜひご覧ください。

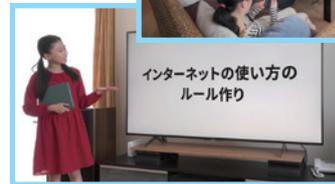
### ルール作りのポイント

- それぞれの思いを聞き合う
- 具体的に決める
- 便利な機能を活用する
- 成長に合わせて見直す
- 書いて残す



#### 石川家のルール

- 平日は1時間、休日は2時間
- 置き場所はここ！
- フィルタリングをかける



\*石川県教育委員会事務局生涯学習課のホームページより、動画をご覧ください。(7月中旬掲載予定)  
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/syougai/hottonetto/hottonetto.html>

## 不登校に悩む児童生徒と保護者への支援

### 「学校に行けない子どもについて考える保護者の会」の実施

県では、子どもの不登校に関する日頃の悩みや不安を話し合い、保護者の心的負担を緩和することを目的として、令和3年度に試行した保護者の会を今年度も実施します。実施日程については、各教育支援センターにお問い合わせください。

#### 昨年度の様子・感想

学校の先生方との連携のコツ、子どもへの関わり方などについてお話をさせていただきました。



同じ悩みを持つ保護者の方と話せたことが一番良かったです。学校の先生ともまた相談したいと思います。



今後、夫婦でよく話し合い、子どもに優しい言葉をかけていこうと思えました。

各教育支援センターの連絡先は支援ガイドをご覧ください。

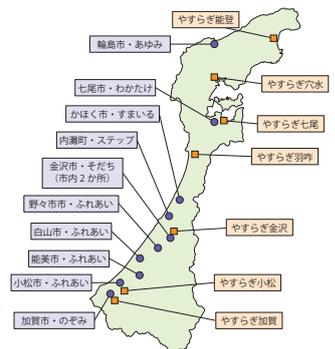


### 教育支援センター

県内18ヶ所に設置している教育支援センターでは、登校することに不安を抱えている児童生徒のために、心が安定する居場所づくりと、体験活動や学力の補充を通じて学校復帰への支援をはじめとする自立支援を行っています。

県立の教育支援センターである「やすらぎ教室」には、相談員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置しています。

様々なお悩みに対応できますので、ぜひご相談ください。



# 日本の漆芸を継承し発展させる人材を石川から 石川県立輪島漆芸技術研修所 オープンキャンパス開催

## オープンキャンパス開催日 令和4年7月22日(金)

11:00~14:00

(12:30~13:00は休憩時間)

**内容** 所内見学、入学案内、制作実演の見学など

**申込** 申込み用紙に必要事項を記入の上、郵送・FAX・メールにてお申込みください。

**申込締切** 令和4年7月13日(水)まで

※締切を過ぎた場合でも、可能な限り受付しますので、お気軽に研修所へご相談ください。

**問合せ** TEL : 0768-22-7000  
mail : shikken@pref.ishikawa.lg.jp



## 石川県立輪島漆芸技術研修所はこんなところ

当研修所は、重要無形文化財保持者(人間国宝)の技術継承者養成とそれに関連する漆芸技術の保存育成、調査研究、資料収集等の事業を行うため、文化庁の助成を得て石川県が設置しています。

**普通研修課程(3ヵ年)**は、漆地科・髹漆科・蒔絵科・沈金科の4科で人間国宝を始めとする多彩な講師陣より伝統の技を学びます。**特別研修課程専修科(2ヵ年)**は未経験者を対象に基礎から作品づくりまで幅広く学び、普通研修課程の受験資格が得られます。どちらも授業料及び入学金は不要です。

### ■入学選考試験に関すること

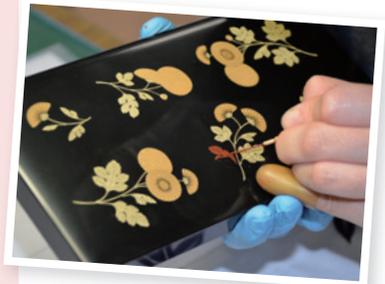
今年度から入学選考試験の日程を12月実施に変更しました。

【日程】

- ・特別研修課程：令和4年12月12日(月)
- ・普通研修課程：令和4年12月13日(火)

【申込み先】

石川県立輪島漆芸技術研修所  
TEL0768-22-7000/FAX0768-22-7003  
〒928-0064石川県輪島市釜屋谷町1字30番地  
E-mail:shikken@pref.ishikawa.lg.jp  
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/bunkazai/shikken/>



## まいぽんセンター



夏休みは、古代体験にチャレンジ!!

# 古代体験

平日も土日も古代体験ができます!  
9:00~17:00(入館は16:30まで)  
**入館・体験 無料!**

### いしかわの発掘展 『城下町のいとなみ』

7月16日(土)~9月4日(日)

職人・商人・武士など、城下町に暮らしていた人々のいとなみを紹介します。  
センター研修室・ホール(事前申し込み不要)

### まいばん バックヤードツアー

8月15日(月)~8月26日(金)  
(平日の10:30~11:50)

保存処理施設など、センターの裏側を職員がご案内します(事前申し込み不要)



### 藍の生葉染め 8月21日(日)

- ・定員：午前・午後 各15名
- ・対象：小学校3年生~一般(小学校3・4年生は保護者と一緒)
- ・電話による事前申し込み：8/3(水)~[先着順]



### 人物はにわづくり 7月21日(木)~8月1日(月)

- ・定員：午前・午後 各20名
- ・対象：小学生~一般(小学校1~4年生は1名につき保護者1名での体験)
- ・電話による事前申し込み：6/29(水)~[先着順]



### まいばんはにわの日 8月20日(土)

先着200名にストラップをプレゼント!



### 親子の発掘体験教室 9月3日(土):輪島市宅田上野遺跡

- ・定員：10組
- ・対象：小学校4年生~中学生とその保護者等
- ・募集：7/6(水)~7/21(木)
- ・電話またはハガキによる事前申し込み[応募多数の場合は抽選]

お申し込み・お問い合わせは  
石川県埋蔵文化財センター  
金沢市中戸町18-1  
TEL 076(229)4477  
<https://www.ishikawa-maibun.jp>



マークの体験は、事前に電話申込み(平日)が必要です。行事の詳細などは、センターまでお問合せください。

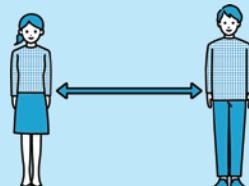
## 夏休みも感染対策の徹底を!



手指の消毒・手洗い



こまめな換気



距離の確保



夏場は熱中症のリスクが高くなるため、マスクが不要な場面では、マスクを外しましょう!

混雑した場所や会話の場面でのマスク着用